

防災に関するアンケート調査 結果

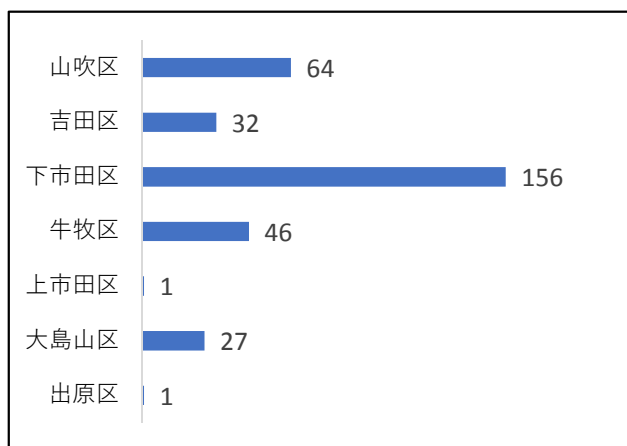
(2021年9月～10月実施)

2021年12月

1 単純集計

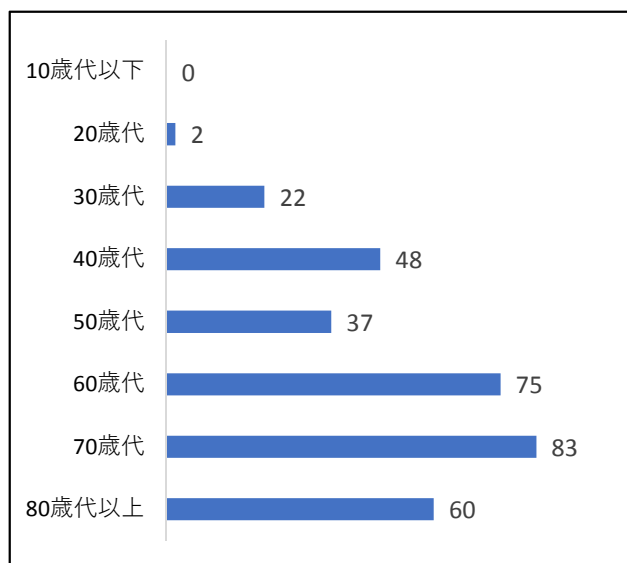
問1. あなたがお住まいの地区はどちらですか？

| No. | カテゴリ | 件数 | 送付世帯数 | 回答率 |
|-----|------|-----|-------|-------|
| 1 | 山吹区 | 64 | 161 | 39.8 |
| 2 | 吉田区 | 32 | 75 | 42.7 |
| 3 | 下市田区 | 156 | 308 | 50.6 |
| 4 | 牛牧区 | 46 | 87 | 52.9 |
| 5 | 上市田区 | 1 | 0 | — |
| 6 | 大島山区 | 27 | 49 | 55.1 |
| 7 | 出原区 | 1 | 1 | 100.0 |
| | 合計 | 327 | 681 | 48.0 |



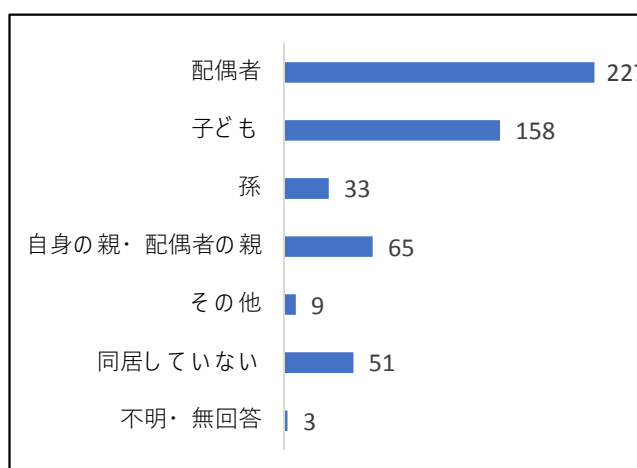
問2. あなたの年齢はおいくつですか？

| No. | カテゴリ | 件数 |
|-----|--------|-----|
| 1 | 10歳代以下 | 0 |
| 2 | 20歳代 | 2 |
| 3 | 30歳代 | 22 |
| 4 | 40歳代 | 48 |
| 5 | 50歳代 | 37 |
| 6 | 60歳代 | 75 |
| 7 | 70歳代 | 83 |
| 8 | 80歳代以上 | 60 |
| | 合計 | 327 |



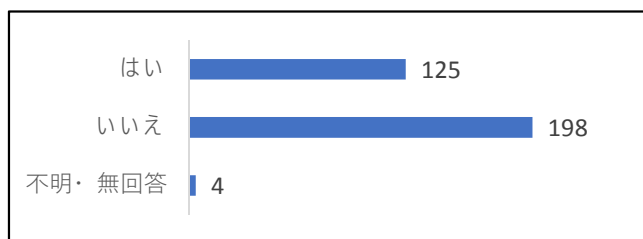
問3. あなたと同居している家族を教えてください。

| No. | カテゴリ | 件数 |
|-----|------------|-----|
| 1 | 配偶者 | 227 |
| 2 | 子ども | 158 |
| 3 | 孫 | 33 |
| 4 | 自身の親・配偶者の親 | 65 |
| 5 | その他 | 9 |
| 6 | 同居していない | 51 |
| | 不明・無回答 | 3 |
| | 合計 | 546 |



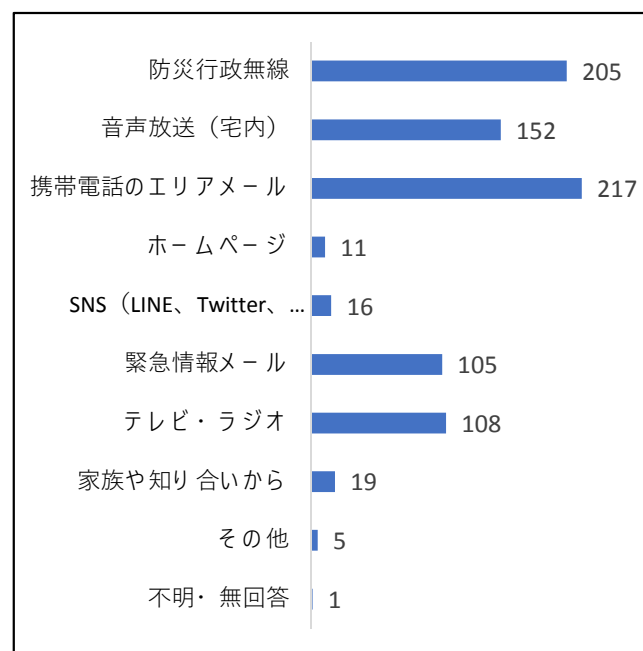
問4. あなたは、ふだん高森町以外の市町村にご勤務されていますか？

| No. | カテゴリ | 件数 |
|-----|--------|-----|
| 1 | はい | 125 |
| 2 | いいえ | 198 |
| | 不明・無回答 | 4 |
| | 合計 | 327 |



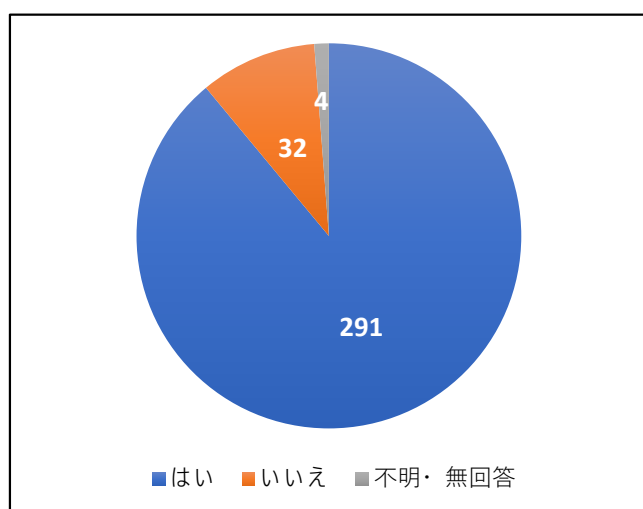
問5. 町が発令する避難情報を何から取得していますか？

| No. | カテゴリ | 件数 |
|-----|----------------------------|-----|
| 1 | 防災行政無線 | 205 |
| 2 | 音声放送(宅内) | 152 |
| 3 | 携帯電話のエリアメール | 217 |
| 4 | ホームページ | 11 |
| 5 | SNS(LINE、Twitter、Facebook) | 16 |
| 6 | 緊急情報メール | 105 |
| 7 | テレビ・ラジオ | 108 |
| 8 | 家族や知り合いから | 19 |
| 9 | その他 | 5 |
| | 不明・無回答 | 1 |
| | 合計 | 839 |



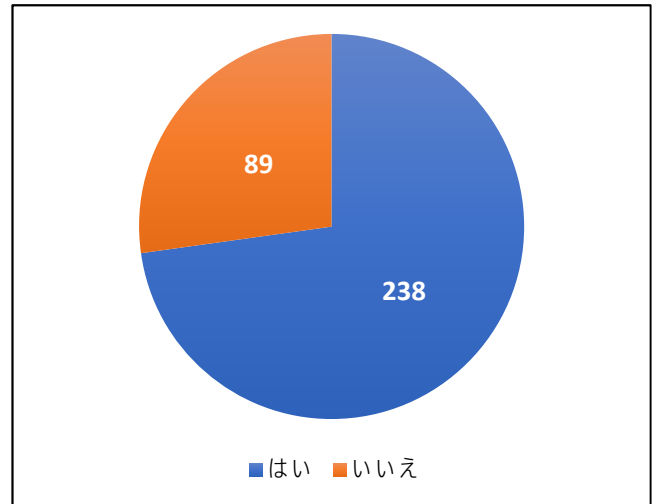
問6. あなたは、「土砂災害警戒区域」もしくは「土砂災害特別経警戒区域」にお住まいだということを知っていましたか？

| No. | カテゴリ | 件数 | (全体)% |
|-----|--------|-----|-------|
| 1 | はい | 291 | 89.0 |
| 2 | いいえ | 32 | 9.8 |
| | 不明・無回答 | 4 | 1.2 |
| | 合計 | 327 | 100.0 |



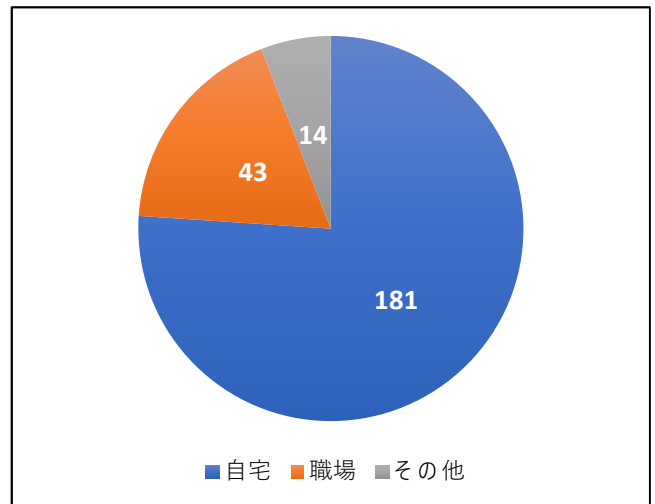
問7. あなたは、5月21日に「土砂災害警戒区域」及び「土砂災害特別経警戒区域」を対象に避難指示が発令されたことを知っていましたか？

| No. | カテゴリ | 件数 | (全体)% |
|-----|------|-----|-------|
| 1 | はい | 238 | 72.8 |
| 2 | いいえ | 89 | 27.2 |
| | 合計 | 327 | 100.0 |



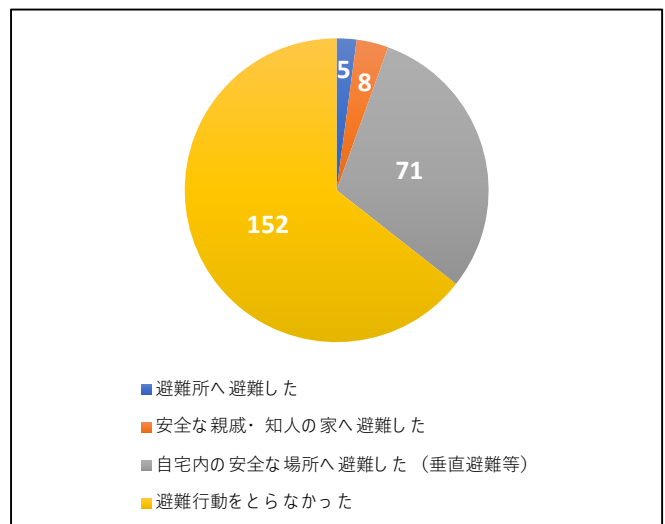
問8. あなたは、避難指示が発令された時にどこにいましたか？

| No. | カテゴリ | 件数 | (全体)% |
|-----|------|-----|-------|
| 1 | 自宅 | 181 | 76.1 |
| 2 | 職場 | 43 | 18.1 |
| 3 | その他 | 14 | 5.9 |
| | 合計 | 238 | 100.0 |



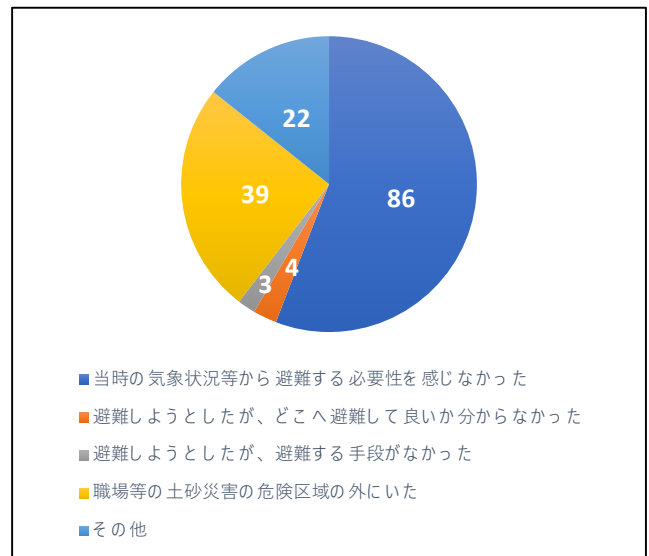
問9. 避難指示が発令された時のあなたのとった行動をお聞きます。

| No. | カテゴリ | 件数 | (全体)% |
|-----|-----------------------|-----|-------|
| 1 | 避難所へ避難した | 5 | 2.1 |
| 2 | 安全な親戚・知人の家へ避難した | 8 | 3.4 |
| 3 | 自宅内の安全な場所へ避難した(垂直避難等) | 71 | 30.1 |
| 4 | 避難行動をとらなかった | 152 | 64.4 |
| | 合計 | 236 | 100.0 |



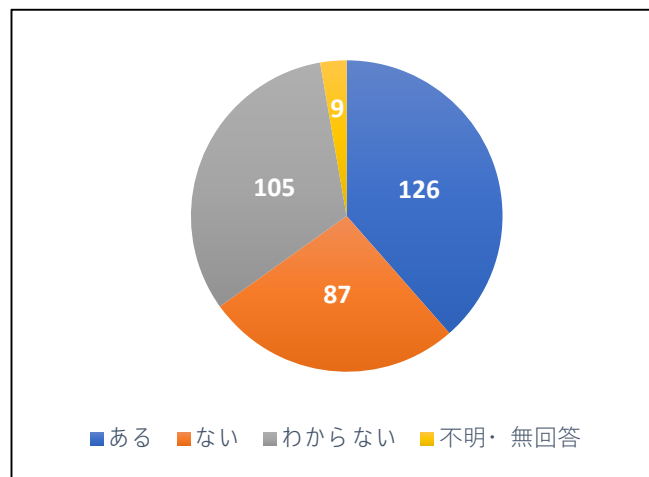
問10. 「4 避難行動をとらなかった」を選んだ方にお聞きます。その理由は何ですか？

| No. | カテゴリ | 件数 | (全体)% |
|-----|-----------------------------|-----|-------|
| 1 | 当時の気象状況等から避難する必要性を感じなかった | 86 | 55.8 |
| 2 | 避難しようとしたが、どこへ避難して良いか分からなかった | 4 | 2.6 |
| 3 | 避難しようとしたが、避難する手段がなかった | 3 | 1.9 |
| 4 | 職場等の土砂災害の危険区域の外にいた | 39 | 25.3 |
| 5 | その他 | 22 | 14.3 |
| | 合計 | 154 | 100.0 |



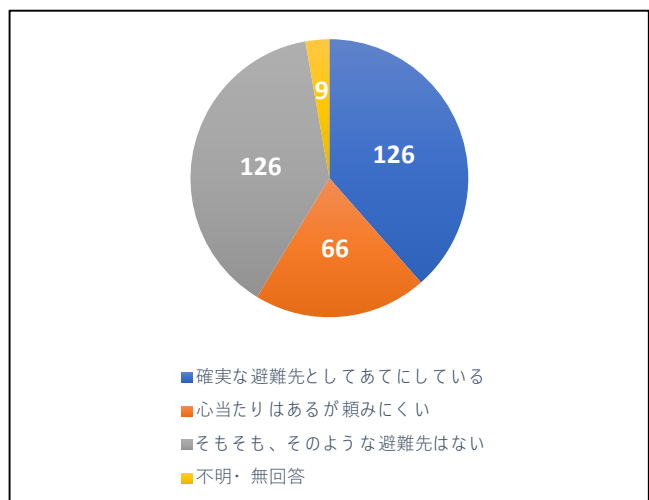
問12. ご自宅と周辺の敷地内に安全を確保できる場所がありますか？

| No. | カテゴリ | 件数 | (全体)% |
|-----|--------|-----|-------|
| 1 | ある | 126 | 38.5 |
| 2 | ない | 87 | 26.6 |
| 3 | わからない | 105 | 32.1 |
| | 不明・無回答 | 9 | 2.8 |
| | 合計 | 327 | 100.0 |



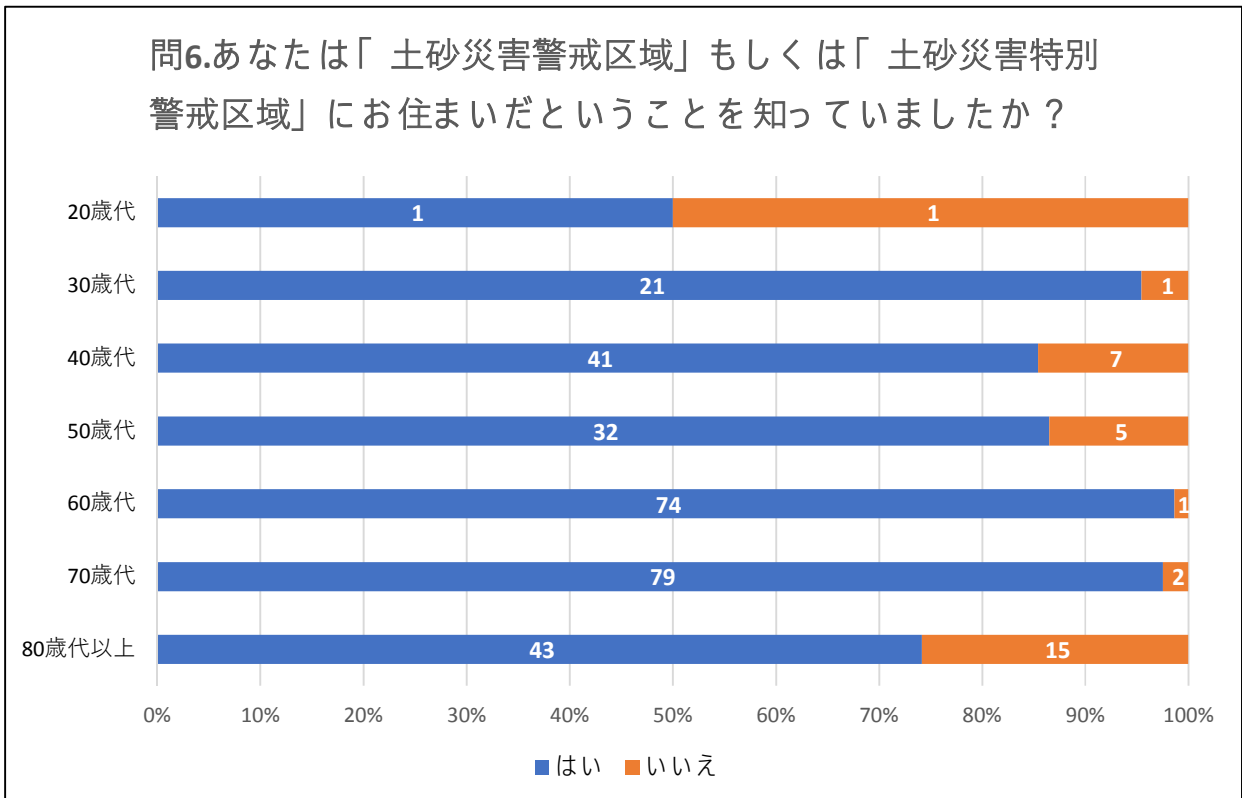
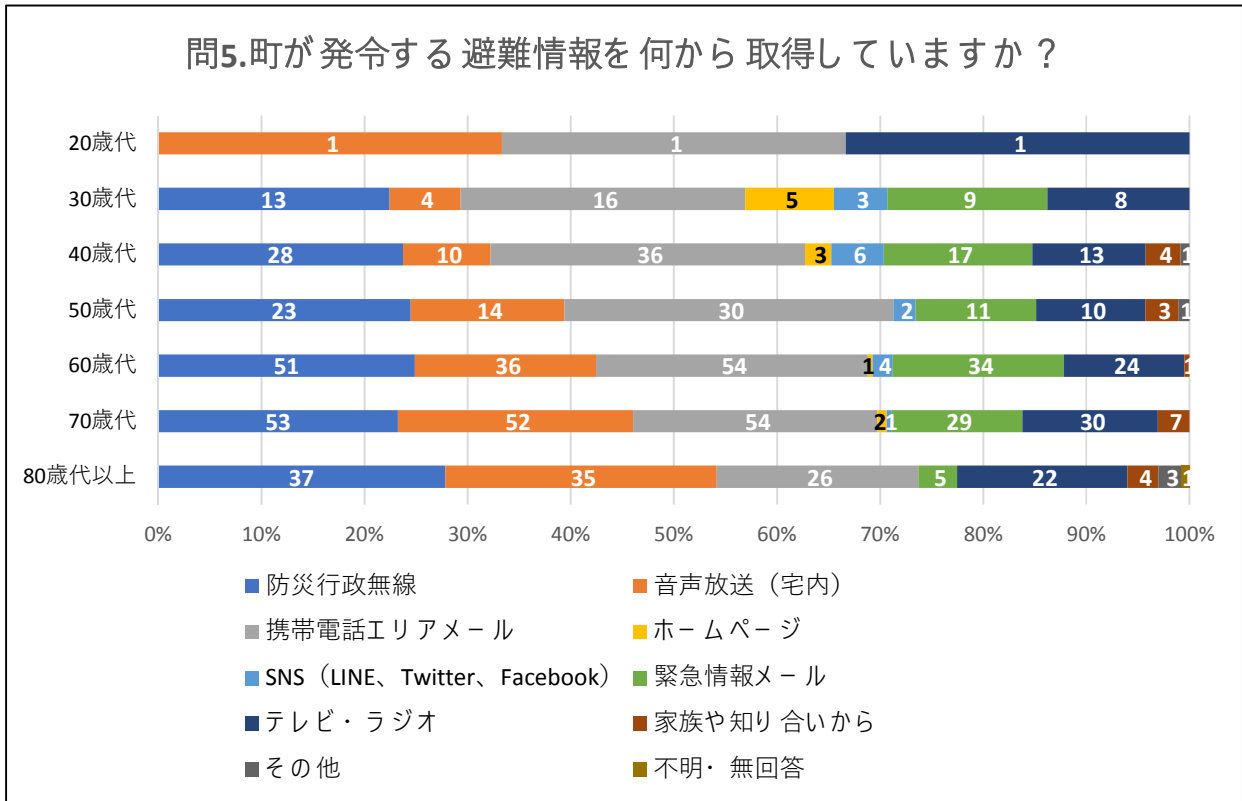
問13. 町内の最寄りや町外でも遠くない地域で、土砂災害や洪水などの危険ゾーンに指定されていない親戚や知人のお宅に避難は可能ですか？

| No. | カテゴリ | 件数 | (全体)% |
|-----|------------------|-----|-------|
| 1 | 確実な避難先としてあてにしている | 126 | 38.5 |
| 2 | 心当たりはあるが頼みにくい | 66 | 20.2 |
| 3 | そもそも、そのような避難先はない | 126 | 38.5 |
| | 不明・無回答 | 9 | 2.8 |
| | 合計 | 327 | 100.0 |

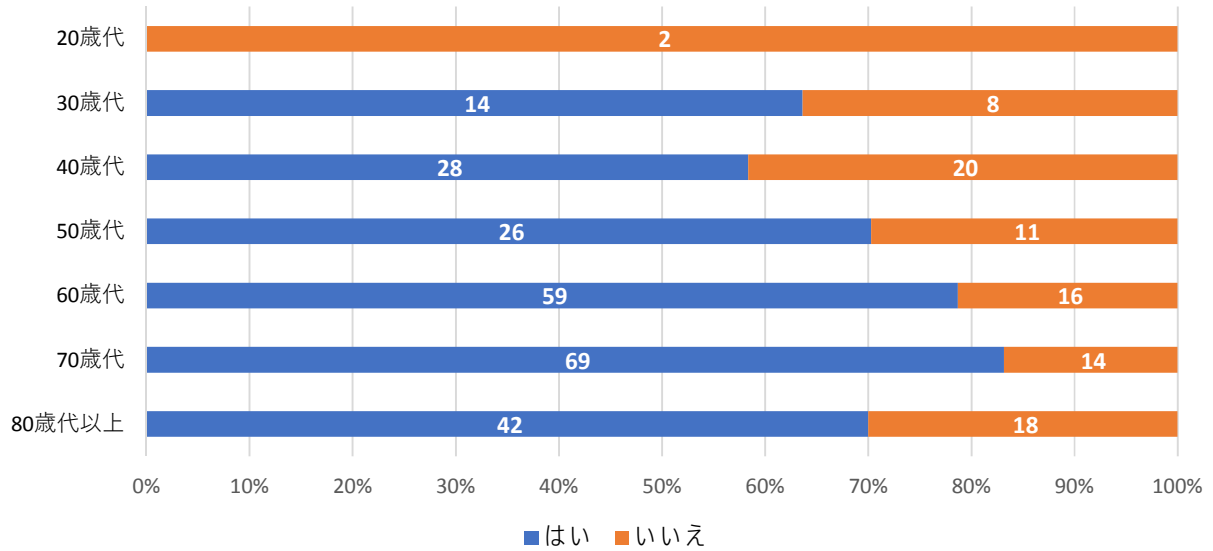


2 クロス集計

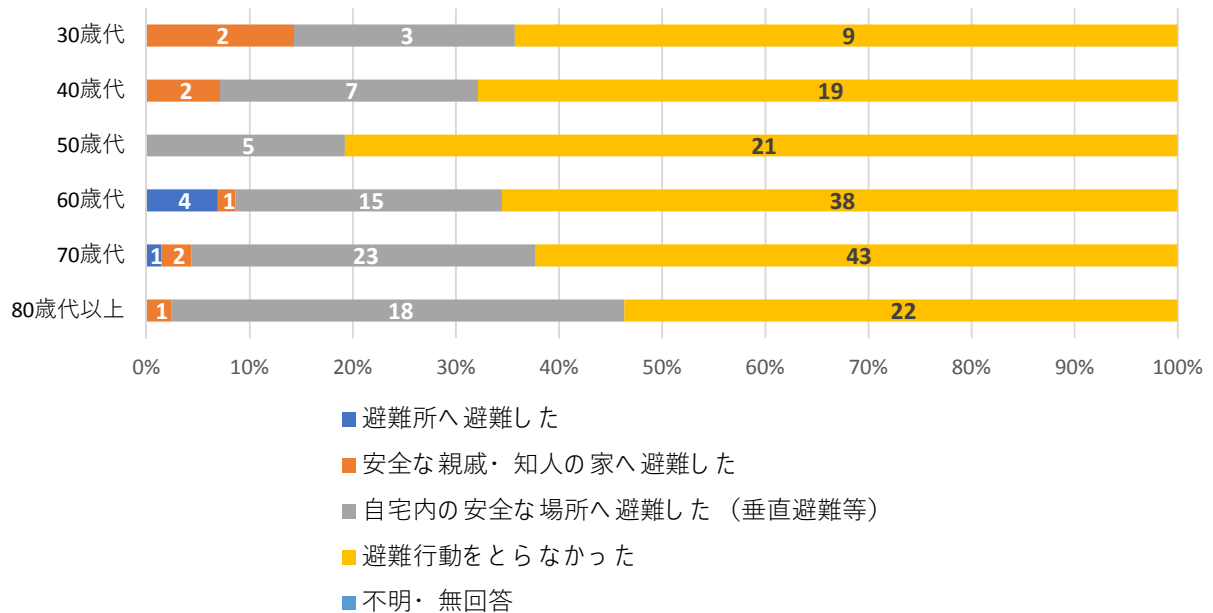
1) 年齢別



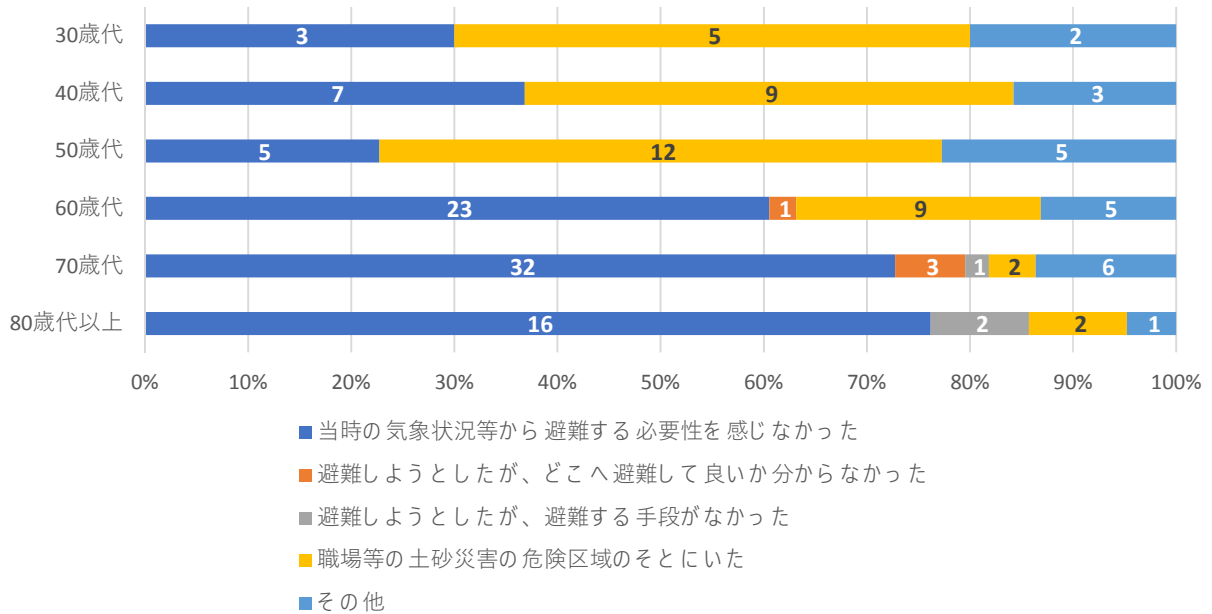
問7.あなたは、5月21日に「土砂災害警戒区域」及び「土砂災害特別警戒区域」を対象に避難指示が発令されたことを知っていますか？



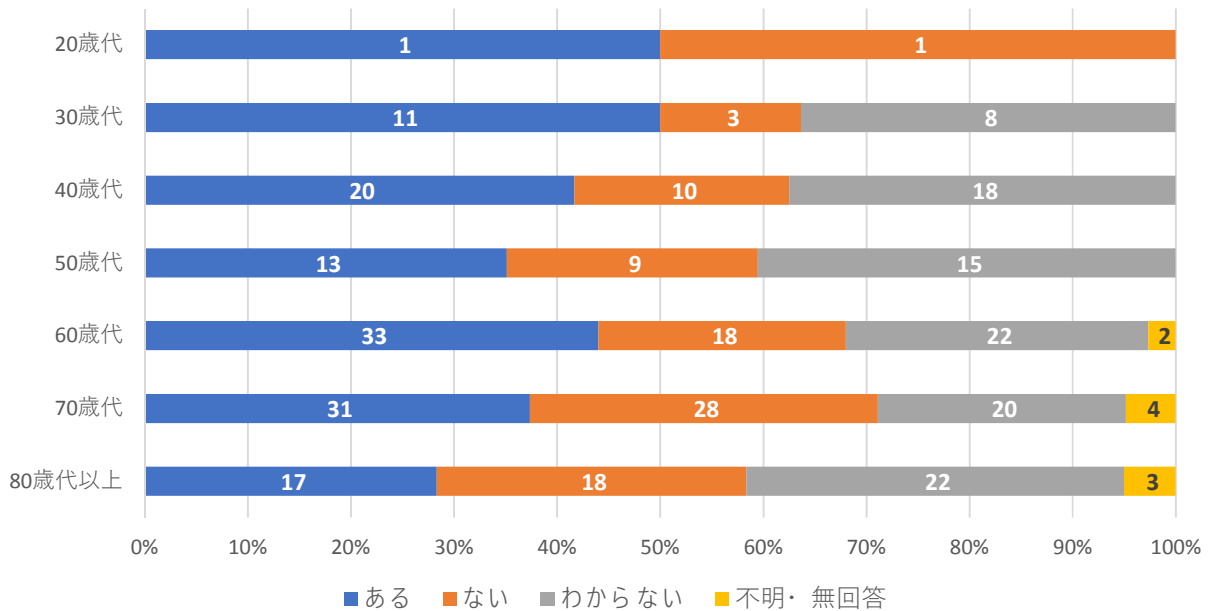
問9.避難指示が発令された時のあなたにとっての行動をお聞きます。



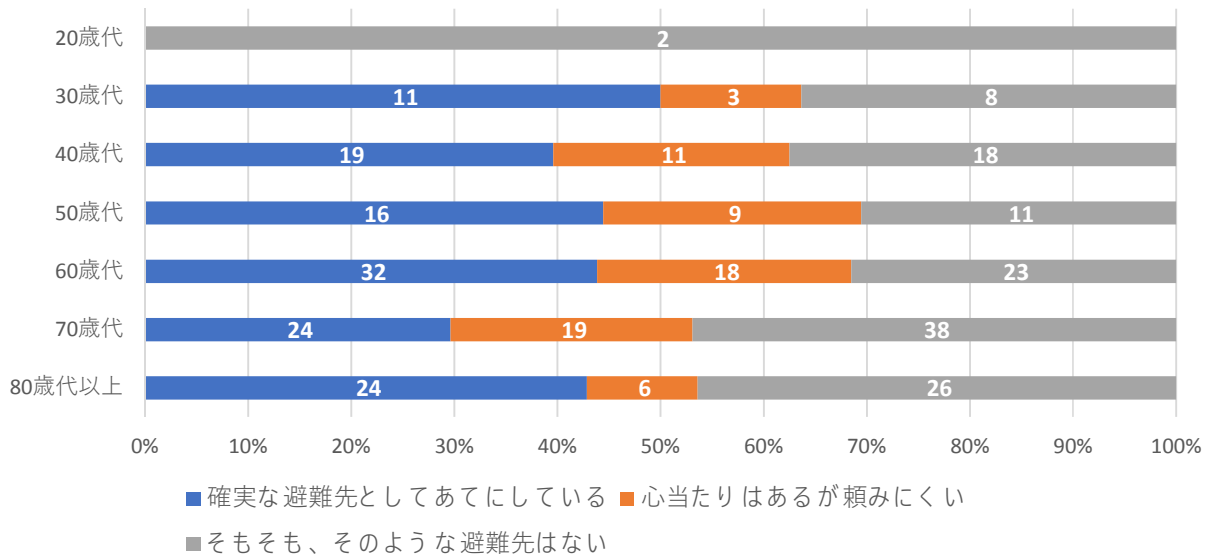
問10.「避難行動をとらなかった」を選んだ方にお聞きします。その理由は何ですか？



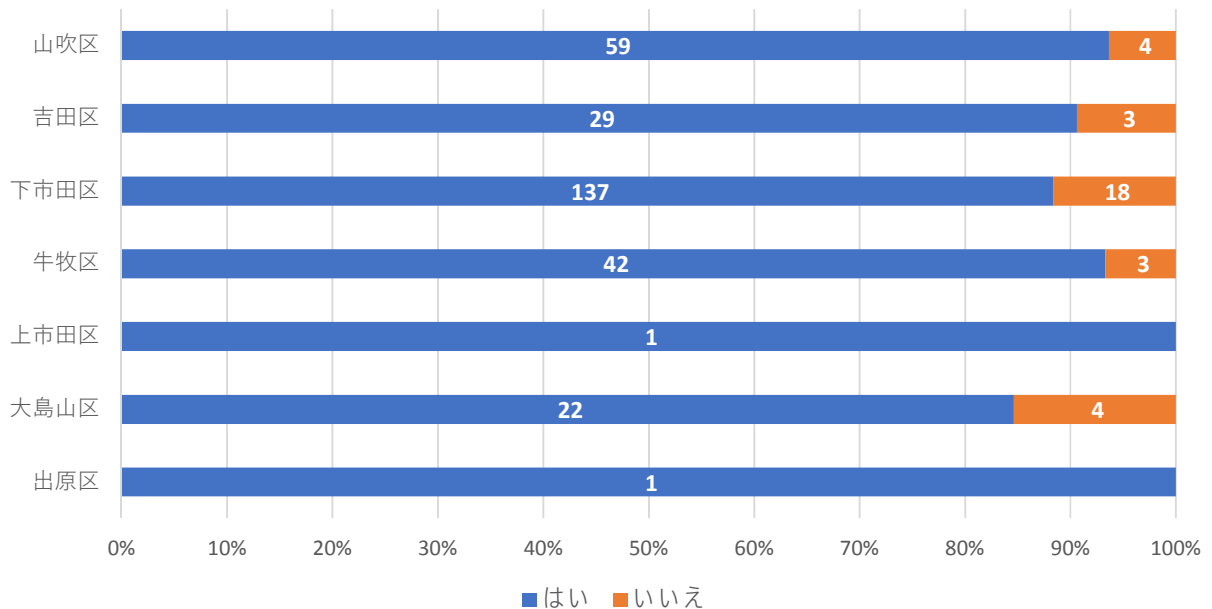
問12.ご自宅と周辺の敷地内に安全を確保できる場所がありますか？



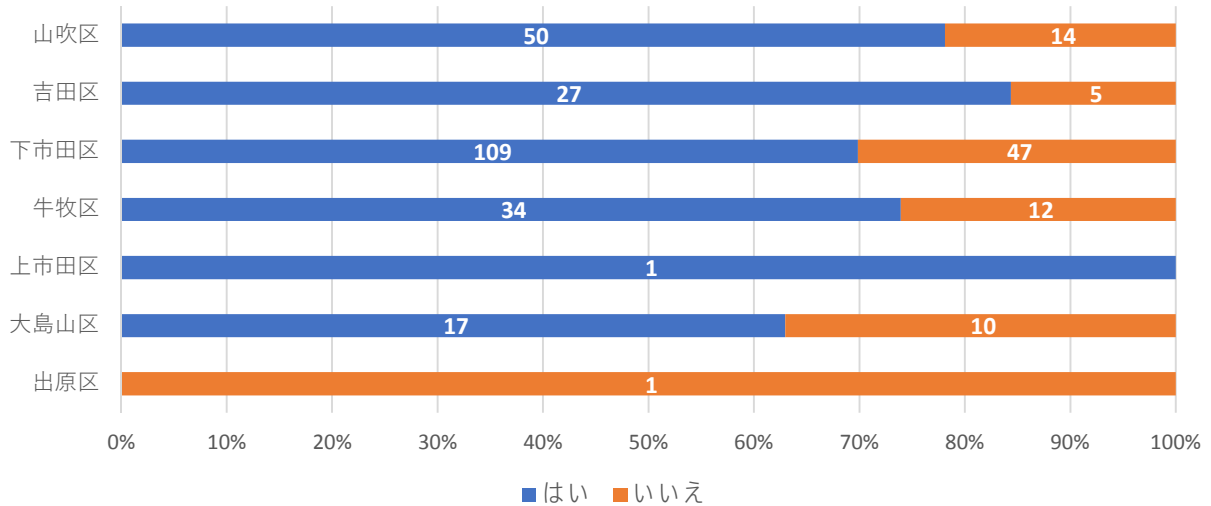
問13.町内の最寄りや町外でも遠くない地域で、土砂災害や洪水などの危険ゾーンに指定されていない親戚や知人のお宅に避難は可能ですか？



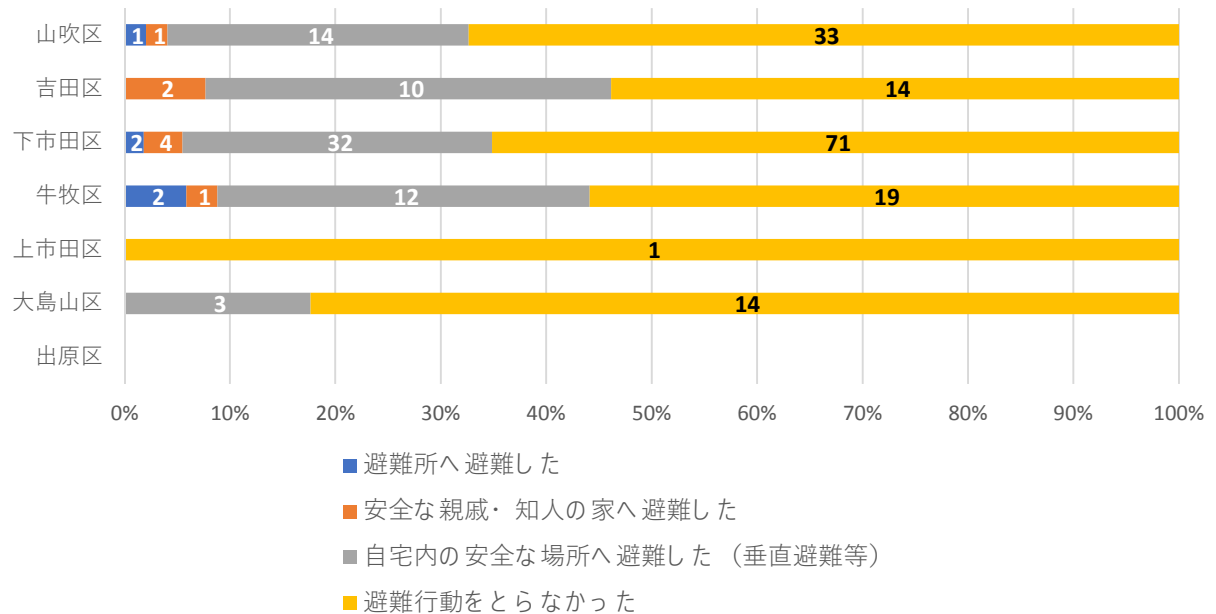
問6.あなたは「土砂災害警戒区域」もしくは「土砂災害特別警戒区域」にお住まいだということを知っていましたか？



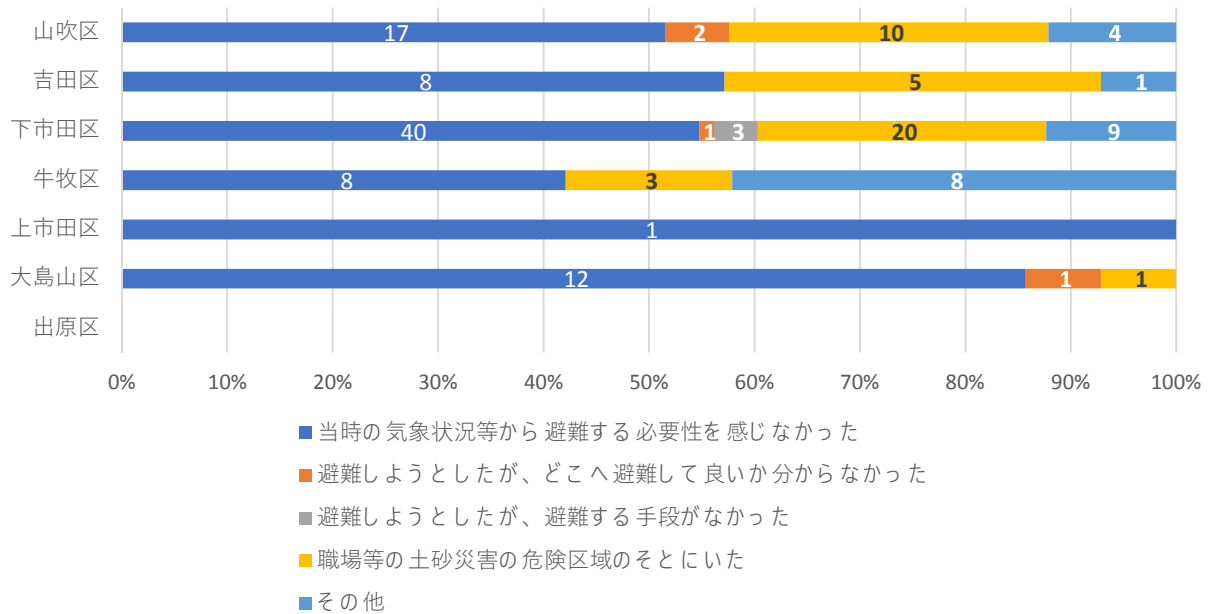
問7.あなたは、5月21日に「土砂災害警戒区域」及び「土砂災害特別警戒区域」を対象に避難指示が発令されたことを知っていますか？



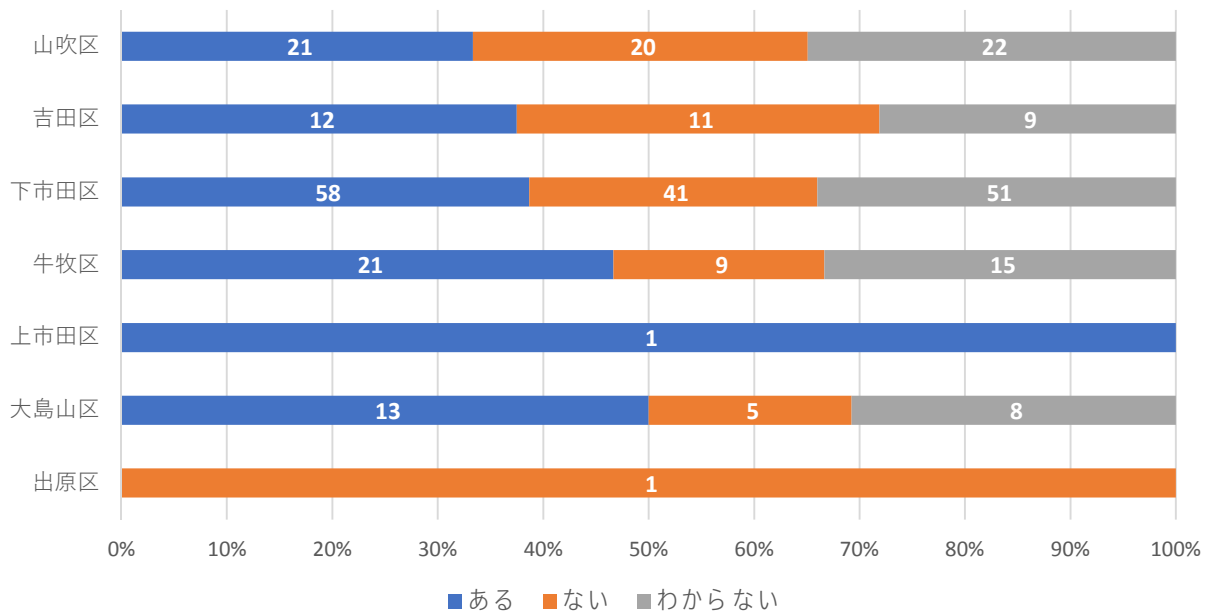
問9.避難指示が発令された時のあなたにとっての行動をお聞きます。



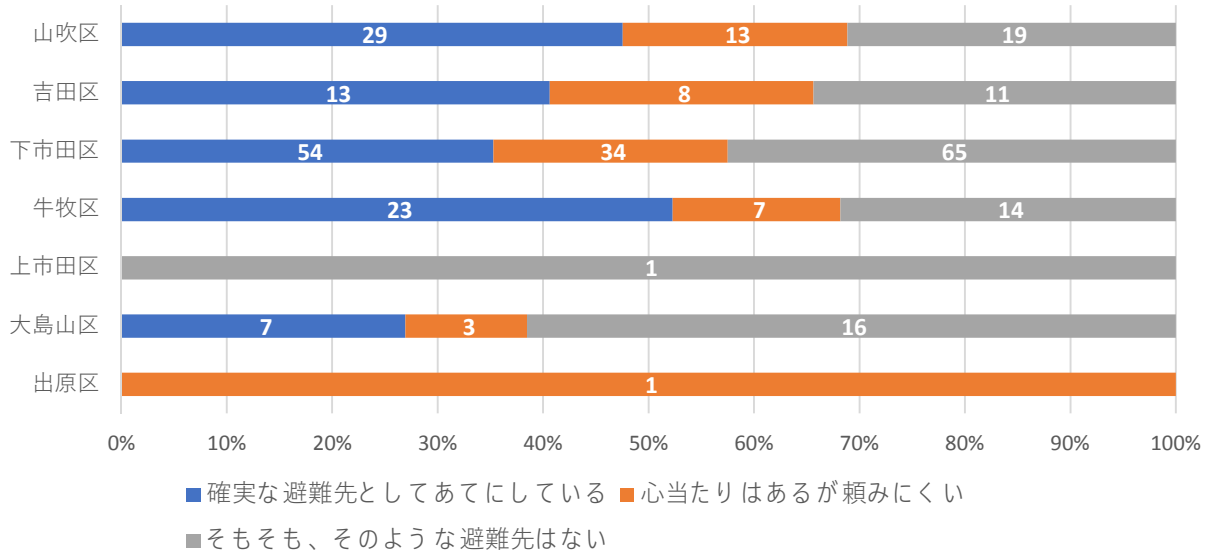
問10.「避難行動をとらなかった」を選んだ方にお聞きします。その理由は何ですか？



問12.ご自宅と周辺の敷地内に安全を確保できる場所がありますか？



問13.町内の最寄りや町外でも遠くない地域で、土砂災害や洪水などの危険ゾーンに指定されていない親戚や知人のお宅に避難は可能ですか？



問14. 町への意見・要望をお書きください。

調査票番号

自由意見

1 避難行動・避難所関係

| | |
|-----|---|
| 1 | 下市田4区上洞に居住をしています。今まで一度も避難しようとするような土砂災害警戒区域と感じたことはなかったのが幸いでした。現代の地球を取り巻く情報で、これからは安心できない時代になっているので、一日も早く4区の会館を(裏山からの災害予想)地域の避難場所になるように(下市田会館は遠すぎる)備えてほしい。 |
| 2 | 役場の指示で各自治会に避難指示が発令されたら、早めに避難するように指導してもらいたい。各自治会の中で勉強会ができるようにしてもらいたい。ハザードマップを中心とした勉強が必要。 |
| 7 | 8月の大雨の時も危ないと思いながら特に避難行動を取らなかったのが、常会や組合等で避難訓練(防災)もあるが意識を高める勉強会みたいなのがあったらいいかもしれない。 |
| 8 | 福祉センターが避難所になっているが、段丘の下段なので上っていくのに危険を感じる。近くの集会所や大型店の駐車場をとりあえずの避難場所として決めている安心して避難できる場所を。 |
| 10 | 避難所まで山道を歩いての移動はかなりきついかと思います。町全体で福祉センターのみでは、とても無理かとも思います。暗い時間の車の運転ができません。 |
| 19 | 下市田4区の下段地域の集会所はイエローゾーンにあるため、避難所としては使えません。安全な地域に新たに避難所となる建物を確保することが急務ですが、町としても避難所となる建物を作る等となったとき資全面で援助する等の配慮を是非お願いします。 |
| 20 | 5月21日のことは覚えていませんが、8月の大雨の時は車中泊で過ごしました。福祉センターがデルタ株などが心配のためです。他人の家で泊めてもらうのは大変気兼ねですので、近くの会所や区民センターが開いていればシュラフなどでも泊まります。避難先の様子が変わらないので敷物などあるのか伝えてほしい。 |
| 23 | 現在自家用車が運転できるので、避難移動ができますが、高齢のため運転できなくなったときどうしたらいいか心配です。 |
| 25 | 下平に住んでいるが、安全と思われる場所は殆んどない。城坂の下に中区へ抜けるトンネルを掘り、中区に下平専用の避難所を作ったらどうか。土砂災害区域に住む人達は全員助かります。(※同地形の場所には何ヶ所か作ると良いと思います。) |
| 32 | 避難所というものを理解していないので、備品や寝具など含めた情報を知りたい。何を持っていくべきか理解できてない。 |
| 50 | 車椅子生活では咄嗟に逃げ出せない。 |
| 51 | コロナ感染も心配なこの頃、避難所室内に入るよりも、車を避難所駐車場に止めて車内で過ごすことを考えている。その際の水、トイレ等の設備の充実を望む |
| 58 | 避難するにも夫は足が悪く車に乗り込むにも困難で二人だけで、どうやって避難したらいいかわからない。結局家の山側より反対の部屋でじっとしているよりしょうがないと思います。何かいい方法があったら教えてください。 |
| 59 | 障害のある孫は呼吸器が必要なので、その場合どのような避難所を選択したらいいか知っておきたい。 |
| 71 | 避難所が福祉センターのみはとても不便と感じます。山吹から行くには時間も掛かるし自動車など移動手段が必要。お年寄りの一人暮らしの方などは無理では。山吹にも避難所の開設が必要だと思います。 |
| 77 | 避難先まで歩けない。一人住まいで車も無いので2階にいる方法でいたいと思います。 |
| 80 | 第一次避難場所九頭竜会館が適地か検討していただきたい。 |
| 91 | 避難場所が良く分からない。 |
| 100 | 100歳の老人がいる場所が避難所にはないようだ。大きな声も出るし、いざとなったら他の家族は避難しても二人で残る覚悟でいる。ここの近くの何人かはすばらしい壁が出来たので安全だと思っている。 |
| 102 | 避難した方が良いかどうかを同居していない家族が判断に困ることがある。判断することが困難な独居老人への直接的な連絡を町が行ってくれば、当人から家族に連絡ができ、それに従って家族が動けると思う時があった。 |
| 111 | 避難場所が遠く、いけないので近くの知人宅へ行くつもりです。 |
| 116 | 災害が起きた場合、避難場所へたどり着くための道路や橋は通行できるかについての不安はある。 |
| 121 | 問13についてですが、避難先があったとしても自分では行くことができない。 |
| 122 | 8月14日深夜の避難指示発令時は、避難しました。 |
| 125 | 防災時に訓練のように、常会人員が集まって安否確認をする必要性和個々に発令時に避難先へ動くことの整合性、またその時の人数の掌握の仕方はどのようにすればよいか。 |

| | |
|-----|---|
| 126 | 現在は避難先が確定していないので安全な避難先を探しています。 |
| 142 | 指定避難所の12-1と12-2の後ろがレッドゾーンですが、避難しても大丈夫か心配です。 (福祉センター)(中央公民館) 役場の方は大変頑張ってくれているのでありがたいと思います。「ありがとうございます。」 |
| 150 | 障害のある娘(寝たきり、人工呼吸)を避難させることが難しい。受け入れて頂ける安全なところがあるか、まだ十分に調べられていないが、今まで見つかっていな |
| 156 | お隣に一人住まいのおばあちゃんがいます。娘は家にいることが多いので、もし危ないときはおんぶして避難場所へ行くように言っていますが、うちが留守の時は一人住まいのお年寄りへ声掛けがあるかなあー。 |
| 159 | 福祉センターが避難所になっているようだが、もっと近くで(山吹内)開設できると良いと思っている。生活改善センターなど。 |
| 166 | 災害の状況のよる避難所の複数化を進めてほしい |
| 172 | 8月の長雨のときに夜間3回役場に避難しました。(町からの発令はありませんでしたが、)役場は電気がついていましたが、避難している人もいませんでした。36 水害を知っている人も少なくなり、多少の雨では避難しないのではないかと思います。イエロー地域ではありますが、町が水害のことを考えてくれるのであれば安心して生活できるように考えてほしいです。 |
| 174 | 水は下流へ流れます。下流への避難は無理です。家の2階でまわりを見て判断したいといつも思っています。土砂災害の時も、、、。 |
| 175 | 障害者、体の不自由な方、高齢者、自治体に入っていない家庭などの避難はどうするのか？ |
| 177 | 地区の会所などは狭く、避難先としては無理だと思えます。もっと常会、小組合と言った隣組合のような単位で避難先を考えて頂きたいです。もっと地域に密着した防災対策を考えて頂きたいです。避難先が少なすぎると思えます。 |
| 181 | 医療を日常必要とする人(寝たきり含)、日常的に医療的ケアを必要とする人、乳児等が設備のある場所へ避難をできる体制の整備。 |
| 189 | 避難場所となっている生活センターが危険区域内にある。上段道路が出来て土石流が36災害時とどう変わるか予想できない。上段道路沿いに堤防を造って民家のない沢部土石流を誘導するようなことはできないか。 |
| 192 | 歩行、車の運転も十分にできない。もし災害が生じても運を天に任せる。日常から不自由な生活で近所にも頼る人がいない。以前から町に要望しているが、金銭ないからどうもならないとその都度言われているので、あきらめている。 |
| 206 | 下市田区民会館が避難場所になっているが、そこもイエローゾーン内であり、安全かどうか心配である。避難場所に指定されている場所(32箇所)が本当に安全なのか?再度検討確認して欲しい。 |
| 207 | ひとり暮らしで猫と暮らしています。家族以上の愛情でつながっているのでこの子を置いて避難したくないし、できない!!ペットも一緒なら考えますが、、、。 |
| 208 | 36災の時を思い出すと避難所は町で1カ所だけでいいのか?コロナで密にならない為にも、市田地を2箇所、山吹1カ所が必要になると思う。 広報車を巡回する必要あり、、、防災無線は雨がカーテンとなり聞こえない。 家を出るときの心構え、留守にすると必ず泥棒が出るので周知することが大切だ。 災害時には携帯電話は使用が難しくなるので、常会に最低1個消防トランシーバーの配備が必要だと思います。 |
| 236 | 特にはないですが、福祉センターへの避難は少し遠いかな。 |
| 248 | 役場はレッドゾーンのすぐ上なのに避難所に指定されているのはどのようなものでしょうか。 |
| 252 | スマホからの入力だと、一度入力したものを見直すことができないので、入力フォーム再考願います。避難を促す案内がしっかりされていると思います。イエローゾーンは場所によって危険の程度が違うように感じるので自己判断に頼っている。避難経路と非常用持ち出し袋は確認してあるが、「この程度の雨はここは大丈夫」って思ってしまう。レッドゾーンと同じ頻度で避難する必要はないだろうと。 |
| 268 | 福祉センター避難時、避難用品は充実していただきたい。 |
| 285 | 避難警報が夜中に出ても、何でも避難しろでは障害者にとっては危険です。そこら辺を検討願いたい。 |
| 307 | 避難指示が発令されても、素人判断で危機感をあまり持たず、避難行動を起こさない人(私自身のように)も多いと思います。しかし、町としてはマニュアル通り早め早めの指示を出して行って下さい。私のような町民も他地域の災害状況に学びながら、だんだん「指示」に反応することの大切さを覚えていくと思います。 |
| 312 | 一人暮らしで組長をやっています。年令も75を過ぎ、組長の仕事も避難自分だけでも大変なのに皆さんを連れて先立ちするようなことはできませんし、皆さんに迷惑をかけることになると思います。下市田公民館があると良い。 |

- 316 防災ハザードマップ(最新)を頂いて見ておりましたが、地図が小さくて区域に入るかどうか境界の所がわかりにくい。たぶんそうなんだろうなという推測でしか判断出来ない。今回の様に「レッドゾーン」ですよと常に情報がほしい。若い人がいる家庭なら手紙を読んで、まあわかりますが、お年寄世帯や独身世帯は手紙だけではわかってもらえないと思う。組合に入っていない人もいるので、役場の職員さんが年に一回は訪問して、『あなたの家はレッドゾーンですよ。』と伝えると共に周辺の危険箇所、避難所の確認を一緒にしてほしい。そして避難所があっても行きづらい(本当に言ってもいいのかとかははずかしい様な気分です。)ので、警報が出たら「〇〇ゾーンの方に避難して下さい。」と防災無線で言ってほしいです。
避難行動して公の休業保障があれば、すぐ避難しますが、今はそれが全くなく、避難だけして下さいだと、死活問題です。公務員の方なら大丈夫でしょうが、一般企業だと減給になるのではないかと思います。(なので避難しないのです。)命の方が大切ですが、シングルマザーなので減給ではやっていけないのです。行政でこういう事もちゃんと考えてほしいです。
- 318 私の地区には安全に避難する場所はない。改善センターさえ山崩れの可能性あり、自宅の二階へ上がって窓から状況を観察しながら対処する。
北横にある黒沢川は上流の方が山の木が倒れたり、山肌が見えたり、墓土が崩れたりの状況で大雨が降るたびに石がゴロゴロと流れる音で夜不安で眠れない。対策を考えていただきたい。
- 322 近隣にSパートが有り、そこへ避難したい。
- 327 避難場所(福祉センター)があまりにも遠くて行けないので、被災後に行政の支援を期待しています。水害の場合と地震の場合により行動する条件が異なるので対応の仕方が難しい。私の場合は水害は心配は少ないと思いますが、地震は大いに心配しています。

2 避難情報発令・伝達関係

- 5 広報がよく聞き取れないのですが、町では充分だと思っていますか？
- 7 自宅に有線が無いので、広報を聞いているが聞き取りにくい。(雨で仕方ないかもしれないが、)
- 8 防災行政無線の声が反響してしまい何と言っているのかわからない。再度防災無線の状態を町の職員が実際に聞いて確認していただきたい。
- 34 避難指示が出ていて、何世帯の何人と言われてもどこの場所なのか良く分からない。レッドゾーンと言われても反対に逃げれば川があるので、どこが安全かわからない。(山と川に挟まれている)危険地域に番号や記号を振ってその地区名の代わりに言ってほしい。
- 35 地形的によくはないことは承知している。テレビなどで土砂災害の発生している地形と、わが家の状況を比べてみると、まだこのの方が良さそうだと思う。空振りでも良いから避難指示を出し、避難させるというのは簡単だが、実際には大変なことだ。最近の雨の降り方は異常なので、この先ずっと安全だとは思っていない。避難情報は出していただきたい。夜間の場合不安は大きい。
- 44 難聴のため身体障害者です。補聴器を入れていますが、聞き取りにくく、心配です。
- 103 音声放送(以前の有線)が無くなり、外の役場からの情報が聞き取りにくく不安に思います。大島川のそばで川の土手の整理がなされておらず、竹が茂っていて、川の水が増えたり土石流が心配です。自宅裏の石垣の一部から多量の雨が降ると、水が流出してくるようになり道路わきへ流れていますが、(道の横の川へ)川の水の量が多いと流れず戻って来ることがあり不安でした。
- 107 土砂災害警戒が出たら速やかに放送してもらいたいです。ハザードマップは常日頃から見えています。これからもよろしくお願いします。
- 113 土砂災害警戒区域より通称「イエローゾーン」に住んでいる人は避難して下さい、というようにレッドorイエローゾーンを使った方がわかりやすい。
- 127 今回の避難指示は役に立ったと思います。今後も早めの指示をお願いします。
- 144 地区の放送が聞こえない。改善して欲しい。
- 149 防災無線が聞き取りづらい。特に普段の注意報で流れる女性の方は早口です。
- 185 避難情報が変更され分かりにくい(何度も変更されるため)
- 187 広報の声があまりよく聞こえない。広報でも危険な時は知らせて頂きたい。もっとパトロールで知らせて頂きたい。
- 210 防災無線で避難勧告を放送されても、自宅付近かどうか見当が付きにくい。
- 213 防災行政無線は室内では聞こえ難い。特に強雨の時にはほとんど聞こえない。全家庭に有線放送を設置することが情報伝達には有効ではないか。(普段は音量小にしても緊急の時には自動的に大にするとか)
- 217 避難指示を発令した場合の流れ、避難する場所の確認等、今一度回覧等で通知して欲しい。(分かっているようで分かっていないこともあるかもしれないので)
- 220 防災無線の声がわからない
- 233 屋外の音声放送は聞き取れません。(ほぼ意味がない。Jアラートは別)ネットを使った情報発信を重視していただきたいです。
- 248 音声放送(宅内)はお昼寝の時間にうるさいので、プラグを抜いてしまっています。
- 251 夜間(21:00~7:00)の火災等の防災無線は必要性を感じないのでやめて欲しい。
- 289 広報高森のスピーカーを聞き取りやすくしてほしい
- 319 防災無線が聞き取りにくい。

3 安全対策

- 3 急斜地に位置する為、災害防止工事をしてほしい。
- 6 裏山の空積み擁壁の安全性がわからない
- 40 43年前、この土地を買って家を建てましたが、この土地が危険ゾーンに入っている事は、全く知りませんでした。地下水が周辺で湧きますが、地盤がゆるい所なのでしょうか。前の道路は牛牧、上市田地区の学童の通学路ですし、補強工事など可能でしたら、お願いしたいのですが。家屋の立地は気に入っていますので、どうしたらいいかわかりません。
- 54 自宅の事より心配なのは飲料水の事なので堂所の水取り場へはしっかり予算をつけて、水害に強い水場にしていただきたいと思います。(生きるためにはまず水が必要だからです。)
- 57 河川の砂防ダムや護岸をお願いします。
- 64 避難ルートとして夕映え道路南の南大島川への橋の新設をお願いしたい。避難先としてエスバードが良いかと思えます。
- 65 警戒区域の上方へ建設の建物の説明会の折、地下水として榎へ放流することは地すべり発生の要因となるので検討されたい、と申し入れしたが、その対策報告もなかった。町は表向きな対応のみで実質的な対応は何もない。アンケート調査で何の答えが出るのでしょうか。地元意見も大切ですが、町として災害対策を計上、実施して欲しい。
- 96 段丘傾斜面の地質調査をしてみてください。
- 101 大雨の時、大変危険ですので大島川上流不動滝の上流崩落地に早急に手を入れてください。(滝の上が手が入っていない) 小河川の上流の土地造成に悪水入らぬよう特に注意を。
- 131 間ヶ沢常会橋都正宅上流の間ヶ沢川について(松岡城跡 北側の沢)
1 間ヶ沢川が谷を抜け出て扇状地を形成する(古瀬地区)すぐ上(小字井口の上)に大きな砂防堰堤(ダム)が2つあるが、この2つの堰堤右岸に竹林が繁茂してしまっている。
2 間ヶ沢川上流は昔から鎌薙(カマナギ)と呼ばれる崩落地である。三六災害もカマナギが崩れ5軒の民家が全半壊。上記竹林の繁茂は大雨の時は根こそぎとなり、鉄砲水の原因となる。竹林伐採をお願いしたい。
- 135 河床を下げる。太陽光発電の大規模な開発は許可しない。山林の整備を進め木材を切り出した後は植林を進める。できることを毎年少しずつでもいいので整備
- 150 自宅が土砂災害警戒区域内です土砂災害が起きてないよう、危険な箇所を整備、補強等して頂けるとありがたいと思えます。
- 194 吉田区の事業で壁を作って頂きましたが、確実に側斜の沈みは進み、壁は何力所も割れ3cmほどの段差の所もあります。また町で立てた傾斜地の杭も倒れ、支えの棒をしています。傾斜地の木、高さが大きく、強風の時の揺れは恐ろしいです。この揺れも地滑りにつながるのではと心配です(凄いですよ)。一度見て下さい。お願いします。
- 195 上流に砂防堰堤はあるものの、災害発生時に機能するように管理して欲しい。
- 209 町が主体となって造成した施設(上段道の展望台)の管理がされず水路が変わった為に悪水が発生し、土砂の崩落が発生した。管理主体を明確にして災害の防止に努めてほしい。
- 212 下市田3区力北1常会はすべてこの区域に当たっています。7月の大雨の際、斜面から町道へ2箇所水が出たので町に問い合わせいたしましたが、警報等の発令が無いのでという返答でした。昨年も3日間にわたり同所から出水が続いています。ぜひ現地確認をしていただき、専門的な見地から危険なのか(ただちに避難なのか)、様子見なのか、明確な目安、基準を示してほしい。出水は角田原の柿工場の雨水処理もかなり影響があるものと思われます。(以前は出水はなかった)多くの人が住んでいる場所であるので出水はかなり明確な判断な材料と思えます。
- 244 番匠田橋下は急傾斜地に指定されているが、防護壁が県により設置されています。その分土砂災害特別警戒区域の量が減らせないのか?
- 256 家の土手が一回崩れて町で石積みして頂きましたが、今回の雨で積んでくれたところがまた崩れかけています。一度確認に来てください。山吹上平 ●●です。お願いします。
- 291 土砂崩れが起きないような対策を予めとってほしい。
- 313 家の横には川があり、山もあり、いつも大雨になると不安になり、実家(豊丘村河野)に泊まりに行っています。去年、今年と行きました。明るいうちはまだいいのですが、夜は川の流れるゴーという音に恐怖を感じます。ここに来てからずっと思っているのですが、下の方ばかり改良されて、いつもここらはあとまわしと思えます。川の整備も家の上の方は浅いのでいつも不安です。
- 315 山吹、城坂に早く木を植えて欲しい。竹を切ってその後が何も進んでいない。杉を切って根が張る広葉樹を！アジサイ等でも

4 その他

- 4 となりで災害エリアに土を捨て困っています。
- 21 素晴らしいと思っています。
- 26 5月21日のことは覚えていないので、正確には書けない。
- 45 危険というイメージがわからず、このアンケートが来たことに驚いた。見直す機会とします。
- 47 枝が落ちてくる(家の前の公園の林)
- 61 町ではしっかりやってくれてる。ハザードマップのイエローゾーンとなっていますが、その理由がわかってない。個々の家の状況によって変わってくる。
- 67 昔からの言い伝えを、参考に災害箇所を見直すことも大切かと思う
- 70 防災2021年保存版について見直す必要があると感じている。S36年の災害を体験しているが、場所によってどのような災害の恐れがあると具体的な内容があると良い。避難所の指定は町でしているが、他にも一時的な避難はどこでも出来る。36災の時はそうであった。(助け合うこと)
- 89 ハザードマップの地図がわからない。自分の家とかもわからない。なぜイエローゾーンになっているのか。
- 92 災害が無いことを祈っています。
- 112 防災ハザードマップはもらっていません。
- 118 イエローゾーン指定されているが、状況から考えどこよりも安全だと思う
- 134 1 今年自宅上(急斜地のレッドゾーン)旧道で崩落地箇所発生情報を音声で確認したが、その後関係エリアへは何の情報もなく疑問に思っています。
2 境界付近の人達と同じ町指導が必要かと思います。※住宅取付道路のみが危険エリアの場合等
- 161 今回のアンケートとは直接関係ないと思うけれど、「少子高齢化」私も独身・私の組合の人も独身です。このままだと組合・常会単位でなくなると思います。
- 162 一人住まい又は高齢者のみの家庭に常に安否確認の為、システムを構築して頂ければ幸いです。
- 196 女性だけの家庭なので町の行事や役員が回ってくるとストレスを感じます。時代の流れとともにストレスを感じず、過ごせるよう考えてほしい。
- 211 もしもの時ひとり暮らしなので心配です。(86歳)
- 219 私どもは17年前上郷飯沼より移動してきた者です。上郷は賑やかに高齢者の生活する場所ではなくなっていました。そこで静かなところで温泉が近いということで現在地を選んで70歳の時土地を買って家を建てて来て安心してできると思っていましたが、2年程して県の方のこの牛牧時上段道の説明を聞きに行きびっくりしました。そしてなぜ家を建てる手続きの時、その指導が無かったのか残念に思いました。後の祭りです。要望としてはこれから家を建てる人々にハザードマップを見せてやってほしいと思います。
- 231 特にあてにしていない?
- 248 消防団員を増やしてください。
- 257 住宅のリフォームを検討している所ですが、いっそ移転した方が良いのか迷っています。
- 280 町外にいても町の情報を得るためライン登録したが、必要な情報が入って来ない。野焼きの時間について洗濯物を干す時間前に行うように決めてほしい。機会がある度に言ってるが、今回の意見をまとめて、どのようにするんですか?
- 281 ハザートマップが意外とわかりにくかった。
- 284 以前のような地域振興券を発行してほしい。
- 286 高森町の防災に関して、一度、詳しく話をしたいです。
- 299 女子学生も通学路を利用している。災害は自然災害だけではない。夜間は人々の交通も少ないから心配だ。通学路は高校生の通学路でもある。保安の面でも注意してほしい。外灯も多く設置して防犯に注意してほしい。災害は自然災害だけではない。過去にも犯罪が発生している。冬は夜が長く道も滑りやすい。警察も時々パトカーを通してほしい。旧通学路の排水溝の設置を新設して欲しい。(羽根常会を通る道だ)

問 11. その当時の同居の家族の状況をお聞きます。

家族の状況を記載ください

例) 妻は仕事で土砂災害の危険区域外の職場にいた／子どもは小学校に行っていた／母は自宅内の安全な場所にいた

▼ご自宅周辺の崖、河川、その他の地形などの状況を踏まえて、今後の土砂災害に備えて次の項目にご回答ください

問 12. ご自宅と周辺の敷地内に安全を確保できる場所がありますか？

- 1 ある 2 ない 3 わからない

問 13. 町内の最寄りや町外でも遠くない地域で、土砂災害や洪水などの危険ゾーンに指定されていない親戚や知人のお宅に避難は可能ですか？

- 1 確実な避難先としてあてにしている
2 心当たりはあるが頼みにくい
3 そもそも、そのような避難先はない

町への意見・要望をお書きください。

調査は以上で終わりです。10月29日(金)までに、返信用封筒に入れて、お近くのポストに投函ください(切手は不要です)。役場窓口、役場職員へお渡しいただいても結構です。

ご協力いただき、誠にありがとうございました。